

令和6年度教育研究活動報告書

氏名	平山 直樹	所属	芸術文化学部日本文学科
学位	博士	職位	教授
専門分野	英語学		

I 教育活動			
本年度担当科目			
	授業科目		
学部	応用英語Ⅰ、Topics in Language, Culture, and Society、上級英語Ⅰ、TOEICⅠ 応用英語Ⅱ、上級英語Ⅱ、文章表現法入門、文章表現法（実用的文書）、TOEICⅡ		
大学院	英語学特論		
II 研究活動			
現在の研究テーマ（3つまで）			
（1）『パストン家書簡集』における英語の歴史的研究			
本年度を含む過去3年間の研究業績 R6・R5・R4			
R6	〈論文〉「中世英語（1100年～1500年）に見る口語表現」, 「尾道文学談話会会報」第15号 尾道市立大学日本文学科, 2025年2月3日発行 〈論文〉「『パストン家書簡集』における語の短縮形・非短縮形について」 『近代英語協会研究叢書 第2巻』, 2025年		
R5	〈研究発表〉“A Reconsideration of Abbreviated/Non-abbreviated Words in the Paston Letters: With Special Reference to and and bat”, The 2023 Hiroshima International Conference In sondry ages and sondry londes: Global Chaucer in the XXlst Century, Hiroshima University, 7th August 2023		
R4	〈学会発表〉「『パストン家書簡集』における語の短縮形・非短縮形についての再考」, おのみち文学三昧 尾道市立大学, 2022年12月8日		
R3以前の主な研究業績			
（1）	〈論文〉“Complement that-clauses in the <i>Paston Letters</i> ,” <i>ERA</i> (The English Research Association of Hiroshima) 第38巻1号, pp. 27-38, 2021年3月. (単著・査読あり)		
（2）	〈論文〉“Sentence Complexity in the <i>Paston Letters</i> : With Special Reference to the Letters by John Paston II,” <i>ERA</i> (The English Research Association of Hiroshima) 第36・37巻1・2号, pp. 47-61, 2020年3月. (単著・査読あり)		
（3）	〈学会発表〉Complex Sentences in the <i>Paston Letters</i> , PALA (Poetics And Linguistics Association) 2018, University of Birmingham, 2018年7月28日		
（4）	〈論文〉“Modal Auxiliaries of Obligation in the <i>Paston Letters</i> : With Special Reference to shall,” <i>The Pleasure of English Language and Literature: A Festschrift for Akiyuki Jimura, Edited by Hideshi Ohno, Kazuho Mizuno, and Osamu Imahayashi</i> , pp. 47-62, Keisuisha, 2018年12月. (単著・査読無し)		
（5）	〈論文〉“Think and Trow in the <i>Paston Letters</i> ,” <i>Studies in Middle and Modern English: Synchronic Aspects: Historical Variation</i> , pp. 71-89, Kaitakusha, 2017年6月30日 (単著・査読無し)		
（6）	〈論文〉「『パストン家書簡集』における <i>please</i> 」、谷明信・尾崎久男編『15世紀の英語—文法からテキストへ—』, pp. 41-59, 大阪洋書, 2013年3月29日. (単著・査読無し)		
学会、所属団体における活動（本年度を含む過去3年間の研究業績） R4・R5・R6			
所属学会・所属団体 役職等と任期			
日本英文学会（編集委員：2024年4月～現在）、日本英文学会中国四国支部（編集委員：2022年4月～現在、編集委員長：2024年4月～現在）、日本中世英語英文学会（評議員：2020年4月1日～現在、大会準備委員：2021年1月1日～2023年12月、大会準備委員長2023年1月～2023年12月）、日本中世英語英文学会西支部（会計監査：2020年4月1日～2022年3月31日、運営委員2022年4月1日～現在）、近代英語協会（事務局長：2015年10月～2019年9月）、英語史研究会、英語コーパス学会、山口大学英語教育研究会（編集委員）、尾道市立大学日本文学会（会計：2021年4月1日～2023年3月31日）			
IV 社会活動			
1. 学外活動（本年度1年間の活動状況）			
（1）	〈公開講座〉「中世英語（1100年～1500年）に見る口語表現」, 第6回尾道文学談話会, 2024年9月14日		
（2）	〈展示〉令和6年度尾道市立大学学長裁量教育研究費による「尾道の「顔」形成の基礎的研究」ポスター展示 「尾道の「顔」研究会」, 2024年12月7日, 於しまなみ交流館（「おのみち文学三昧」との同時開催）		
公開講座	1 回		
（公開講座・後援会・出前授業に関するもの、その他特記事項があれば記入） （2）の展示は2024年度学長裁量費に基づく研究を行うグループ「尾道の「顔」研究会」の活動の一環であった。メンバーは日本文学科教員（平山、藤本、吉田）、および経済情報学科教員（森本）の異分野協業グループであった。			
2. 委員会及び協議会委員（本年度1年間の活動状況）			
	委員会等の名称	委員長・委員等の別	出席回数（回）
（1）尾道市関係	尾道マンガ大賞選考委員	委員	1回